

# 編集方針・報告内容

102-45,102-46,102-50,102-51,102-52

## 編集方針

### 「サステナビリティレポート2022」編集にあたって

本レポートは、ユニ・チャームのコーポレート・サステナビリティについて報告しています。私たちのコーポレート・サステナビリティは、企業理念「NOLA & DOLA※」を実現することであり、事業を通じてどのように実践しているかを紹介しています。

今年も、中長期ESG目標「Kyo-sei Life Vision 2030」で設定した4つの分野に沿った報告をするとともに、ESG情報開示の観点からさらなる内容の充実を図っています。

報告については、「国連グローバル・コンパクト」をはじめ、「GRIスタンダード」などを参考にしながらグローバルで求められている社会的な要請を踏まえ、全体の報告に活かしています。

今後もより多くのステークホルダーの皆様の声に応えていきたいと考えていますので、「統合レポート2022」と併せてご覧いただき、皆様の忌憚のないご意見をお聞かせいただければ幸いです。

※「Necessity of Life with Activities & Dreams of Life with Activities」の頭文字をとった略称。赤ちゃんからお年寄りまで、生活者がさまざまな負担から解放されるよう、心と体をやさしくサポートする商品を提供し、一人ひとりの夢を叶えたいという考え。

## 報告内容

### 対象範囲

レポート内の「ユニ・チャーム(当社)」は、「ユニ・チャームグループ」を示しています。範囲を特定する必要がある場合は個別に企業名を記しています。また、データは連結ベースで記載しています。

### 対象読者

全てのステークホルダーの皆様(お客様、株主・投資家、お取引先、社員および社会)

### 対象期間

2021年1月1日～2021年12月31日(2021年の実績を中心に、一部2022年の最新の情報を含め、報告しています)

### 発行月

2022年5月

次回発行予定 2023年5月(前回発行：2021年4月)


### 掲載媒体

当社Webサイト「サステナビリティ」

## 参考ガイドライン

- ・GRIスタンダード  
※ 該当する開示項目に、関連するGRI項目番号を記載しています。
- ・環境省「環境報告ガイドライン2018年版」
- ・国連気候変動に関する政府間パネル(IPCC: Intergovernmental Panel on Climate Change)による第5次評価報告書
- ・国際エネルギー機関(IEA: International Energy Agency)による年次報告書
- ・TCFD提言
- ・SASBスタンダード

## 第三者保証

本レポートに掲載している環境情報について、PwCサステナビリティ合同会社による第三者保証を受けています。対象となる指標には  を記載しています。

P.121 第三者保証報告書

## 情報開示体系

当社の財務/非財務情報について、以下の媒体で開示しています。

### ▶ ユニ・チャームグループの情報開示体系

